

## 2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		社会体育推進事業					
事業の概要		<p>生涯にわたってのスポーツの推進と健康増進を図るため、スポーツ団体や地域の声を聞きながら住民の実態に即したスポーツ環境を整え、本年度は、合併後初となる全町スポーツイベントとして第1回与謝野町駅伝大会を行うなど、スポーツ活動の活性化を図るとともに、町民の融和を促進することで、新町としての一体感を醸成する一助となるものである。</p> <p>&lt;与謝野町ユニホーム作成&gt;                      &lt;よさの大江山登山マラソン&gt; 平成20年9月21日開催                      &lt;与謝野町駅伝競走大会&gt; 平成20年10月5日開催                      &lt;社会体育施設整備事業&gt; 野田川グラウンド屋外バスケットゴールボード改修、野田川グラウンドスポーツトラクター除草ローター更新、岩滝体育館バスケットボード甲板高低装置設置、野田川テニスコート整備</p>					
		事業期間	平成20年度				
		総事業費	6,482	本年度事業費	6,482	交付金交付額	2,880
事業評価	事業の必要性	高齢化社会の進展に伴い、生涯にわたってスポーツに親しむことの重要性が指摘されているところであるが、一方で車などの移動手段の充実により、日頃の運動する機会は減少傾向にある。本事業を通じ、スポーツをより身近なものとして捉える契機とするものである。					
	事業の有効性	健康な身体を維持するためには適切な運動は欠かせないものとなっている。本事業を契機にスポーツに積極的に取り組むことで、生涯にわたってのスポーツの推進と、健康増進が図られるものである。					
	事業の効率性	住民の健康づくり、生きがいづくりに向け、スポーツ団体や地域の声を聞きながら住民の実態に即したスポーツ環境を整え、スポーツ活動の活性化を図るとともに、町民の融和を促進し、新町としての一体感を醸成する一助となるものである。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 住民の実態に即したスポーツ環境を整え、スポーツ活動の活性化を図るものである。合併後初の全町スポーツイベントとなる駅伝大会では、地域の活性化と地域相互間の親睦が世代を超えて図られるものである。					
		3 リーディング・モデル成果 本事業を契機にスポーツに積極的に取り組むことで、生涯にわたってのスポーツの推進と、健康増進が図られる。					
4 広域的波及成果 大江山登山マラソンにおいては、町外からも多くの参加者があり、国定公園指定の大江山を舞台に丹後一円の絶好のPRの機会となり、観光客の増加に資するものとなる。							
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。